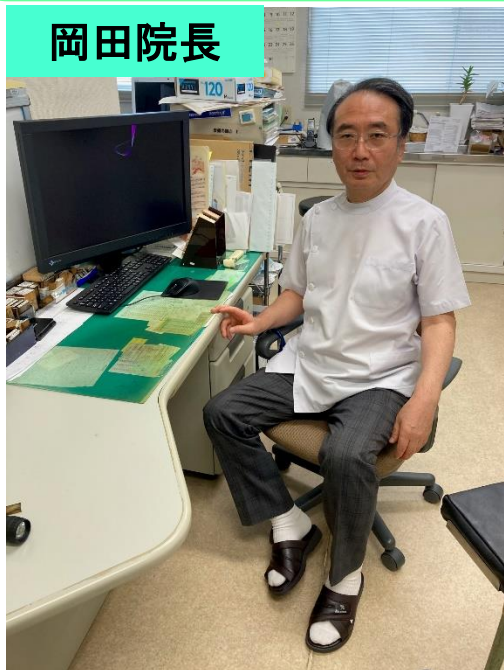


スタッフを手間から解放 ～ブラッシング作業が必要ない～ ～操作が簡単～

岡田院長



外観写真



岡田内科様では、鏡内侍を約9年ご愛用いただき、年間約400件の内視鏡検査を行っております。この度、新モデルの鏡内侍 II Gに更新していただきました。鏡内侍 II G導入後の状況について、お言葉をいただきましたのでご紹介します。

Q: 更新の理由を教えてください

A: 大きく2つあります。スタッフの安全・安心と自動ブラッシング機能です。

・鏡内侍は消毒薬ではなく、酸性水を使用しているのでスタッフの安全・安心につながっています。酸性水は鏡内侍を使用する前から、患者さんのアトピー対策などで使用しており、酸性水の安全性に疑いはありませんでした。消毒薬は、「環境問題」、「スタッフに対する毒性」など、問題が多いと思います。スタッフの安全・安心のためにも消毒薬を使用する洗浄機は検討できませんでした。

鏡内侍には「自動ブラッシング機能」が付いるのがとても良いですね。酸性水の特徴を活かすためには洗浄をキチンとやらないと意味がありません。自動ブラッシングは経験がない方、不慣れな方が扱っても内視鏡を壊すリスクもなく、洗浄にムラが出ないので、患者様にも安心して内視鏡検査を受けてもらえます。また手によるブラッシング作業時の洗浄水の「跳ね返り」を気にすることもないため、スタッフの感染リスクの不安も低減させる事が出来ます。鏡内侍はスタッフ、患者様の安全・安心につながる洗浄機だと思います。

それが更新の理由になります。

Q:更新の際、他の洗浄機の検討はされましたか？

A:「**ないよ、もう戻れないでしょ！**」

Q:鏡内侍IIGをご使用いただき、メリットに感じている点がありますか？

A:一言でいうと**簡便さ**です。

・そもそも旧モデルの鏡内侍を選定した理由は、私がネットで探して見つけました。当時洗浄機を所有していなかったため、スタッフの負担や手間（用手洗浄、消毒薬を使用する事）が大きかったです。開業医にとって、スタッフが一人でも欠ける（内視鏡の洗浄に時間を取られる）事は、他のスタッフの負担や手間の増加、患者さん側からみれば、待ち時間が増える事につながります。鏡内侍を使用すれば、内視鏡に関わる**手間を減らし**、患者さんの対応に時間を割く事が出来るイメージが浮かびました。それで採用しました。

・緊急検査に対応出来る点も、メリットです。鏡内侍IIGはスイッチを入れると、酸性水、アルカリ水が、短時間で自動で作られます。とても**簡単に洗浄消毒の準備**が整います。患者様の中には、急遽検査をしたいという方もおられます。そういった患者様の「今から検査しようか」に、対応出来る洗浄装置です。極端な事を言えば、最悪の場合、スタッフがいなくとも私が洗浄出来ます。しかも上部内視鏡でしたら6分で終了するからね。

内視鏡のセットが楽だし、ブラッシング作業も自動で行ってくれます。早くて、ブラッシング作業が必要ない、手間がかからない、それが鏡内侍IIGのメリットですね。

Voice!

鏡内侍IIG



【自動ブラッシング】

- ★特別な技術不要です。
- ★不慣れな方が扱っても、問題無く洗浄可能です。

【操作が簡単】

- ★内視鏡のセットが簡単です。
- ★装置が自動で電解水を生成します。

【手間削減】

- ★洗浄時間が早いです(上部内視鏡6分)。
- ★自動ブラッシングで、手間削減出来ます。